

# カンボジアの実情を知ろう！写真展へ

本日 9時より

カンボジア写真展

於 文学部 9演 裏面の地図収録

カシボジアの実情を  
知つて下さい  
学生・教職員のみなさん！とりわけ、新入生のみなさん！

現在、アジアの一角—カンボジアで何が起っているかを御存知でしょうか？

七八年末からのベトナム軍の侵攻によつて、カンボジアから七十万近くの人々がタイに難民として追われ、

国内には百万人以上の難民が、飢餓と病に苦しみながら流浪しています。

その結果、マラリアなどの伝染病、老人を中心に一年間で二百二十五万人ものカンボジア人の命が失なわれたと伝えられています。カンボジアは、人口が四分の一も減少し、五才以下の子供の数が極端に少ない、という民族絶滅の危機に瀕しているのです。

この様な出来事を自分の目で確かめ、考えていく一助にして欲しいと考え、今、写真展を催しています。飢えと病に苦しむ難民たち。ベトナム軍の砲撃に会い死んでいく人たち。新聞ではなかなか伝わらないカンボジア国内の人々の生活を写した写真も入手し、展示しています。

ベトナム軍は依然カンボジアを侵略しつづけている！！

昨年十一月、国連総会で、全ての外国軍隊の撤退要求決議が採決されました。如何なる理由があろうとも、他国を武力で侵略する事は許されるものではありません。しかしながら、最近、ベトナム軍が毒ガス・毒薬兵器を使用している事が明らかにされました。豊かな農業国だったカンボジアは今、一変しています。

カンボジアに平和を！救援しましょう！

## 京大カンボジア救援会

連絡先

京大カンボジア救援会費同人 林 功三（教養部助教授）  
河合良一郎（教養部教授） 安田 章（文学部助教授）  
笠沙雅章（文学部助教授） 山口昌哉（理学部教授）

京都大学教養部構内  
ドイツ語教室  
林功三助教授研究室  
内線 6666



# 1 飢えと病いに苦しむ カンボジアを救おう！

タイの難民キャンプには約七十万人のカンボジア難民が収容されています。また、カンボジア国内には、飢えとマラリアがまん延し、百万人にものぼる難民が、ベトナム軍の非道な攻撃の中でも、希望をうしなわず、必死に生きぬいています。とりわけ、手術用具やマラリアの治療薬等が不足していると伝えられています。

こうした国内外のカンボジアの人々を一人でも多く救うため、医薬品・食糧等の必要な物資を送り届けようではありませんか!

**2** ホーチミンに要求。しかし、ベトナム軍の撤退をジアはカンボジア人の軍の撤退を

カンボジアの惨状を知れば知るほど私達は、なぜ、こうした状況が生まれたのかを真剣に考えざるをえません。カンボジアに惨禍をもたらした元凶こそ、ベトナム軍の侵略に他なりません。いかなる理由によっても、武力を用いた他民族への介入と圧迫は許されないことです。私達は、一日も早くカンボジアに平和が訪れ、カンボジア人自身が国作りを行い、生活ができるよう念願しています。そのために、国連憲章の精神に則り、すべての外国軍隊のカンボジアからの撤退を強く要求します。

# 救援会の

### 3つの一致点

カンボジア救援センターを通じて  
民主カンボジア赤十字に救援物資を  
送ろう。

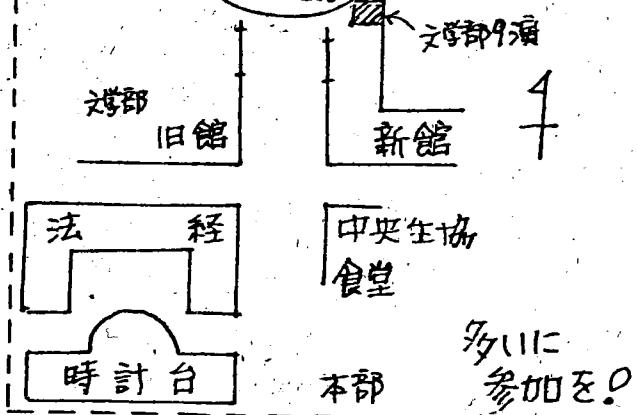
13

今、超党派のよびかけ人によって、人道主義・外国軍隊の撤退・民族自決権の尊重を一致点とした全国の救援運動の結び目ニカンボジア救援センターの設立が準備されています。

民主カンボジア赤十字は、カンボジア人自身の手で運営されており、カンボジア国内へのもっとも確実なルートです。

私達は、カンボジア救援センターを通じて、民主カンボジア赤十字社に救援物資を送ることが、カンボジア国内外の難民に、とりわけ緊急に救援を必要としているカンボジア国内の民衆に物資を届け、真にカンボジアを救うことにつながると確信しています。

# 本日の 会場



救援物資は以下に送っています

救援物資送り先  
民主カンボジア赤十字社

日本側窓口  
カンボジア救援センター

(アイウエオ順)  
夫直夫 夫子豊作一郎  
一英三たか 普幸  
谷田 塚井 眼本辺  
塩園田富士 法山渡  
け誠泉馬慶平典明三  
か 德良洋昌 更  
び川上宮西野地柳木  
呼市井字天河菊黒佐々

☆募金振込み先  
京都カンボジア救援会  
銀行口座 476-14747  
第一勧業銀行百万辻